

プレスリリース

2018年 6月発信

報道関係者各位

夏空に咲く蓮の花に囲まれ、観音様に祈るひとときを。

蓮 睡蓮まつり 2018

有限会社東南植物楽園（所在地：沖縄県沖縄市、代表取締役：宮里好一、以下当園）では、4大植物である蓮がいよいよ見頃を迎えます。「蓮睡蓮まつり 2018」では、蓮鑑賞をはじめ、フォトコンテストや健康を意識したプログラム、楽園台湾朝食、蓮の体験コーナーなど様々なプログラムを楽しむことができます。朝の爽やかな空気に包まれた東南植物楽園で、幻想的な蓮、睡蓮をお楽しみください。



蓮（ハス）

東南植物楽園の『思いやりの湖』は県内最大級のハス池で、白色系のペリーズ・ジャイアント・サンバーストと桃色系の蜀紅蓮（ショッコウレン）の2種類の蓮が池一面に大きく広がります。蓮は、日の出とともに咲き、お昼過ぎに花は閉じていきます。花の開閉は3回繰り返し、4日目には花が落ちてしまいます。蓮の葉には撥水性があり、茎の中は根までつながる通気口があるなど独特の性質があります。



睡蓮（スイレン）

水面から花茎（かけい：花だけを付ける茎）を上には伸ばし、色鮮やかな花を咲かせます。紫、ピンク、白、イエロー系と様々な色のバリエーションが楽しめます。開花時間は蓮よりも長く、朝から夕方まで咲き続けます。青みが強い睡蓮は、熱帯・亜熱帯地域でしか咲かないため、本土の屋外では花を咲かすことはありません。

■蓮ガイドツアー

植物専門スタッフが蓮や睡蓮の不思議や見どころを教えます。

花に触れたり、香ったり、五感で体験できるツアーです。

開催期間：期間中の土・日限定

① 7:30～ ② 8:30～ ③ 9:30～ 参加料金：300円



■蓮の不思議をめぐるスタンプラリー

園内のフォトスポットをめぐりながら、蓮の不思議が学べます。

時間・場所/10:00～17:00 ترامステーション 料金/300円



【その他にも蓮にちなんだプログラムをご用意しております】

- 蓮を使った体験
- 蓮・睡蓮フォトコンテスト
- ボタニカルヨガ
- 早朝ウォーキング



琉球金宮観音菩薩像

(りゅうきゅうきんぐうかんのんぼさつぞう)

2018年4月14日に建立された高さ約25mの琉球金宮観音菩薩像はアジアに共通の文化のひとつである仏教芸術としてお目見えしました。

観音菩薩像の手には蓮華(れんげ)と呼ばれる蓮のつぼみを手に持っており、これは泥から生じた美しい蓮の花のつぼみは清らかな心、悟りの象徴とされていると言われていています。蓮が満開になるこの季節にしか見られない景色と青空で開花を待つ一輪の蓮のつぼみに思い込めて“他者の安寧と平和を祈る、心を整える場”になればと思います。

■ 楽園台湾朝食

今回で三年目の開催となる植物園の朝食は、お粥セット、アジア風さっぱりラーメン、小籠包の点心など、台湾料理をメインとした品々が揃います。

爽やかな朝の始まりは、自然豊かなレストランで過ごしてみたいかがでしょうか。



期間：土・日曜 7:00~10:00 (LO9:30)

※レストランのみの利用の可能。

※朝食ご利用のお客様は入園料が半額。

◀イベント概要▶

■開催日：2018年6月16日(土)~8月26日(日)

■住所：〒904-2143 沖縄県沖縄市知花 2146

■営業時間：月~木 9:00~18:00 (最終入園 17:00) 金 9:00~22:00 (最終入園 21:00)

土 6:30~22:00 (最終入園 21:00) 日 6:30~18:00 (最終入園 17:00)

※7/14(土)より夏休みイベントを開催いたします。イベント営業時間に変更になる場合もございます

詳しい情報は公式HPよりご確認くださいませ。

■入園料：大人1,500円、高校生1,000円、小中学生500円、6歳未満無料



▶蓮・睡蓮まつりの期間中は、トッピングに蓮の実が登場します！ぜひこの機会にご賞味くださいませ。

<本件に関するお問い合わせ>

東南植物楽園 セールスマーケティング部 マーケティングチーム

宜野座(ぎのざ)、新垣(あらかき)

TEL: 098-939-2555 FAX: 098-939-2564

<http://www.southeast-botanical.jp/>